



上天草市立上天草総合病院

# 地域医療連携通信



## 上天草総合病院 理念 信頼される地域医療 基本方針

1. 私達は、患者様中心の医療をめざします。
2. 私達は、地域に根ざしたところあたたかな医療を提供します。
3. 私達は、患者様に快適で安全・安心な医療を提供します。
4. 私達は、退院後も安心して療養できる病院をめざします。
5. 私達は、常に自己研鑽に努め、医療水準の向上に励みます。
6. 私達は、健全な病院経営をめざします。

上天草市立上天草総合病院 地域医療支援部(直通)  
 電話:0969-54-7373 FAX:0969-62-1547  
 住所:866-0293 熊本県上天草市龍ヶ岳町高戸1419-19  
 電話:0969-62-1122(代) FAX:0969-62-1546(代)  
 URL: <http://www.cityhosp-kamiyamakusa.jp/>  
 Eメール: kamiama@cityhosp-kamiyamakusa.jp  
 発行責任者:地域医療支援部長 城野 英利

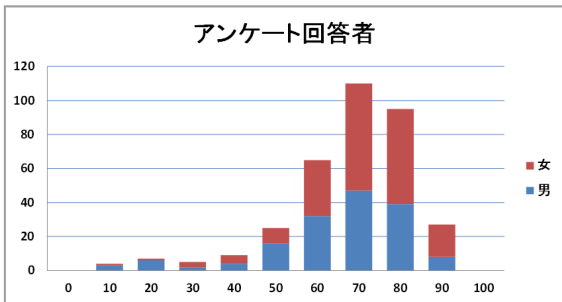


## 入院アンケートのご報告

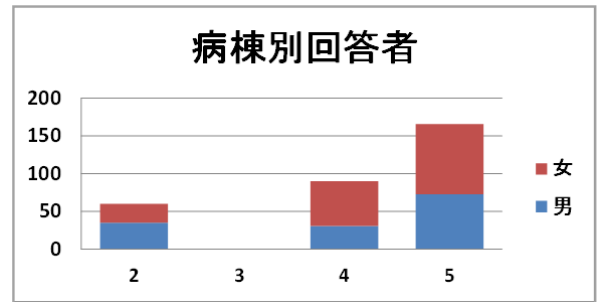
## TQM委員会

TQM委員会では毎月入院アンケートの集計を行っています。アンケートを実施することで、患者さん・ご家族の意見をお聞きして、病院業務における質の改善に向けて取り組んでおります。

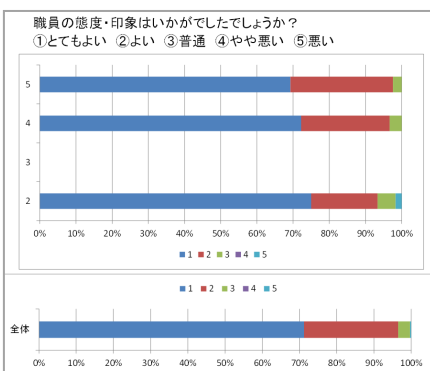
現在、当院外来にて2021年4月から9月までの各月のアンケート結果を掲示しておりますが、ここでは半年分にまとめたものを掲載したいと思います。



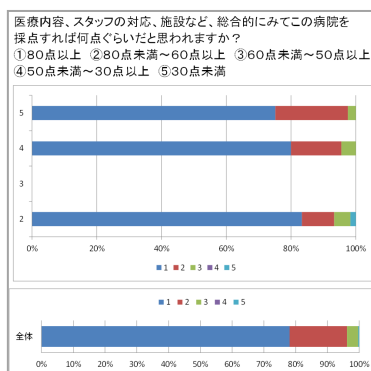
・アンケート回答者数は全体347件、男性157件、女性190件でした。年齢別で見ると60代以上の方が8割を占める結果となりました。



・病棟別をみると5病棟が一番多く115件でしたが、3病棟の回答はありませんでした。5病棟は地域包括ケア病棟で入院が多い病棟ですが、3病棟は療養病棟で入院が少ない病棟ですので、このような結果になったと思われます。



・職員の態度は、①とてもよい ②よい このふたつが9割以上を占める結果となりました。  
 一部コメントを抜粋しますと  
 「すべての職員さんの笑顔と親切な対応に、とても良い印象を持ちました」  
 「あいさつが良い。親しみやすい。こちらの要望に対応が早い」  
 などのコメントをいただきました。



・点数は80点以上が8割をしめる結果となりました。  
 一部コメントを抜粋しますと  
 「ごはんがおいしかった」  
 「コロナ禍で面会ができず、本人も家族も不安の中、スタッフの皆様に親切にしていたいただき療養できましたことに感謝いたします」  
 などのコメントをいただきました。

アンケート結果から全体的に良い印象をもたれた結果となりましたが、一部には

「病室内での職員さんとの会話内容が、同室の患者さんに筒抜けになることに抵抗を感じる事が何度かありました」

「職員同士の会話のボリュームが大きい」

などのコメントがありました。

このような悪い内容はコメントをいただいた病棟だけでなく、すべての職員で情報を共有し接遇・医療サービスの改善を図って参ります。



# 胃がん検診受けてますか?? ・ ・ 胃カメラ検診のススメ

副院長 城野 英利



現在、国が推奨するがん検診は、胃がん・子宮頸がん・肺がん・乳がん・大腸がんの5種類です。がん検診は、その目的が『早期発見・早期治療による死亡率の減少』であり、上の5種類は有意性が証明されています。本日は、胃がん検診についてお話させていただきます。

胃がんは、50歳代以降にかかる人が多く、わが国のがんによる死亡原因の多くを占めるがんです。男性の9人に1人、女性の19人に1人が一生のうちに胃がんにかかるといわれています。胃がんの原因のほとんどがピロリ菌の感染であることがわかっています。ピロリ菌の感染が確認された場合、除菌治療を受けることで、ある程度胃がんを予防することが可能と言われています。早期の胃がんは自覚症状がないことが多いですが、胃の痛み、不快感、食欲不振、食事がつかえるなどの症状がある場合には検診を受けるのではなく、すぐに医療機関を受診する必要があります。

さて、『胃がん検診』というと皆さんは、バリウムの検査を思い浮かべますか?それとも胃カメラのほうを思い浮かべますか?実は病院では、ずいぶん前からバリウムを使った胃部X線検査による胃がん検診は行っていません。理由はいくつか挙げられますが、一番大きな違いは、性状・色調が見えることと組織検査ができる点ではないかと思います(ピロリ菌の診断も可能です)。バリウム検査では凸凹と表面の形はわかりますが、平坦な病変はわかりにくく、色調の変化もわかりませんね。具体的には、X線検査でポリープがありそうだ、と指摘されれば、胃カメラでの観察をして多くは組織検査まで実施することになりますから胃カメラは、精密検査ができる強みがあるわけです。さらに最近の胃カメラは年々進歩しています。最近の胃カメラ事情を説明してみます。

胃カメラと記載していますが、昔は本当に挿入管の先端にマイクロフィルムのカメラがついて撮影は決められた手順で行い、後で現像するスタイルでしたから、カメラという表現が残っています。

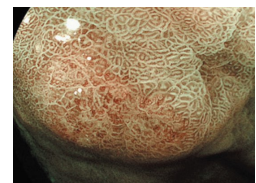
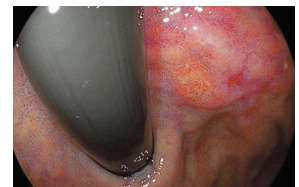
1980年代に、スコープ先端にCCDを備えた内視鏡

(ビデオスコープ・電子内視鏡)となり、カラーモニターで画像が見えるようになりました。ビデオスコープも進化を続けており、現在当院では、FUJIFILM LASEREO 7000システムが稼働しています。このシステムは、2種類のレーザー光を使い分けことができ、通常光観察ではわかりにくい病変をより鮮明に描出することができるようになりました。



さらに、拡大像も年々進化しており、内視鏡診断の精度は、非常に高いレベルとなっています。

胃の入り口に近いところのわずかな色調変化をとらえた画像をお示ししておきます。レーザー内視鏡の導入で、従来暗くなりがちだった細経内視鏡でもしっかり胃内の観察ができます。



## 胃カメラはつらいのでは?

胃がんは早期に見つければ95%以上が治癒するといわれている、治療成績の良いがんでもあります。ただし、早期の段階では自覚症状が出にくいので、早期発見・早期治療のためには、症状がなくても定期的に胃がん検診を受けることが重要となります。レーザー内視鏡の導入で、従来暗くなりがちだった細経内視鏡でもしっかり胃内の観察ができます。鎮静剤の使用や経鼻細径内視鏡を使用するなどの選択については、担当医にご相談ください。

1.過去に一度も胃カメラを受けたことのない方 2胃エックス線検査(バリウム検査)しか受けたことのない方は是非一度胃カメラによる検診を受けてください。

# 部署紹介

## 外来

当院外来は総合病院として内科・循環器内科・小児科・外科・整形外科・耳鼻咽喉科・眼科・皮膚科・泌尿器科・歯科(口腔外科)・中央処置室・発熱外来・内視鏡センター・心臓カテーテル室・手術室(中央材料室)・透析室があり、また、応援医師の確保もできており、皮膚科・耳鼻咽喉科・脳神経外科の診療もできるようになっています。

また救急外来では24時間365日救急患者さんを受け入れています。

スタッフは、看護師、看護助手 計42名、子育て中のスタッフが多い中、お互い理解し合い、仕事と家庭を両立できるようチームワークを育てています。地域に根ざす病院として外来看護師に求められる知識や技術も多様化・高度化していますが、より質の高い外来看護を目指しています。

一部ではありますが、内視鏡センターと発熱外来を紹介させていただきます。

当院では新型コロナウイルス感染症の流行に伴い熱のある方は安心して受診できるよう発熱外来を開設しました。院内感染防止のためご理解・ご協力の程よろしく願いいたします。

また、内視鏡センターでは週4回(月・火・水・金)内視鏡専門医が来られ検査を行います。検診や人間ドックで胃・大腸二次検診を指示された方、胃や大腸が少しでも気になる方など少しでも検査適応の可能性があればお気軽にご相談ください。

また、今後外来でご質問やご相談などがございましたら、お気軽に外来スタッフに声かけをお願いします。(外来 尾崎)



▲救急外来



▲発熱外来

## 研修会・勉強会の行事予定表

2月12日(金)	(学研・基礎研修) あなたの看護記録は大丈夫ですか ～何を残す？何を伝える？～	15:00～ 当院6階講堂
2月18日(金)	心臓リハビリテーション教室 <b>新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、当面の間、開催は中止します。</b>	14:00～ 当院6階講堂
2月25日(金)	がんサロン <b>新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、当面の間、開催は中止します。</b>	13:30～ 当院6階講堂

## 編集後記



○立春も過ぎて春の足音が聞こえてきましたか？とはいえお彼岸までは寒の戻りがありますので注意ですね。2月には、立春、節分、バレンタインとイベントがいろいろありますが、大事な国民の祝日を思い浮かべられますか？2月11日『建国記念の日』は、自分たちの暮らす国ができた記念の日ですから意味を知ってお祝いしましょう。

「建国記念の日」は、「建国をしのび、国を愛する心を養う日」として、1966(昭和41)年に定められました。この2月11日という日付は、初代天皇とされる神武天皇の即位日である【旧暦】紀元前660年1月1日にあたり、明治に入って【新暦】に換算した日付というわけなのです。明治時代には、「紀元節」と呼ばれる建国を祝う祝日がありましたが、第二次世界大戦後に廃止されていました。史実に基づく建国された日とは関係なく、たんに建国されたという事実をお祝いするという考えのもと、「記念日」ではなく「記念の日」となりました。記念日誕生の経緯はともかく、自分の国を想う1日にしたいですね。(城野)

# 2月 診療案内

※は、熊大応援医師

	月	火	水	木	金	休診日
<b>内科</b>	和田 正文 林 広隆 中原 大智	岸川 秀樹 和田 正文 原田 裕士 林 広隆	林 広隆 中原 大智 中村 太造	和田 正文 原田 裕士 中原 大智	細川 貴規 原田 裕士	
<b>代謝内科</b>	※花谷 聡子	—	—	岸川 秀樹	※小野 薫 (第3・5) ※大津 可絵 (第1・2・4)	
<b>脳神経内科</b>	—	—	—	林 広隆	—	
※毎週木曜日、予約制の診療(午前)となります。						
<b>腎臓内科</b>	—	—	細川 貴規	—	—	
<b>循環器内科</b>	脇田 富雄	脇田 富雄	—	—	脇田 富雄	
<b>小児科</b>	船曳 哲典	※熊大	船曳 哲典	船曳 哲典	船曳 哲典	2/16(水)
<b>外科</b>	城野 英利	城野 英利	城野 英利 (予約のみ)	城野 英利	城野 英利 (予約のみ)	2/2(水)
※毎週水曜日、金曜日の城野医師の診療は予約のみとなります。						
<b>消化器科</b>	坂口 将文 (新患)	坂口 将文 (新患)	—	—	—	
<b>整形外科</b>	藤松 晃一	※上原 悠輔	藤松 晃一 (再診のみ) 村上 直也	藤松 晃一	村上 直也	2/22(火)
※毎週火曜日の診療開始は10時50分からとなります。 ※毎週水曜日の藤松医師の診療は再診のみとなります。						
<b>耳鼻咽喉科</b>	—	※熊大	—	※熊大	※熊大	
<b>眼科</b>	粟井 麻衣子	竹下 哲二	竹下 哲二 ※熊大 (第1・3・5)	竹下 哲二	竹下 哲二	
※第1・第3・第5水曜日は、熊大医師による診療となります。						
<b>皮膚科</b>	—	—	—	江頭 翔	—	
<b>泌尿器科</b>	—	西 一彦	—	—	西 一彦	
<b>超音波・ 内視鏡センター</b>	坂口 将文	坂口 将文	※松野 健司	城野 英利 (健診のみ)	※蔵野 宗太郎	
<b>歯科・口腔外科</b>	福田 敏博	福田 敏博	福田 敏博	福田 敏博	福田 敏博	
※午後は、13時～16時30分までの受付です。						
<b>教良木診療所 応援</b>	原田 裕士	中村 太造	応援	応援	中原 大智	
<b>御所浦診療所 応援</b>	竹下 哲二 (午前)					

※診療受付時間は午前8時30分～11時30分までです。

※脳神経外科は月2回(第2、第4水曜日)の午後2時より診療を行います。(予約制)

※診療案内は都合により変更となる場合があります。ご了承ください。